

2026年 第14週（3月30日～4月5日）の感染症発生動向調査情報

<今週の内容>

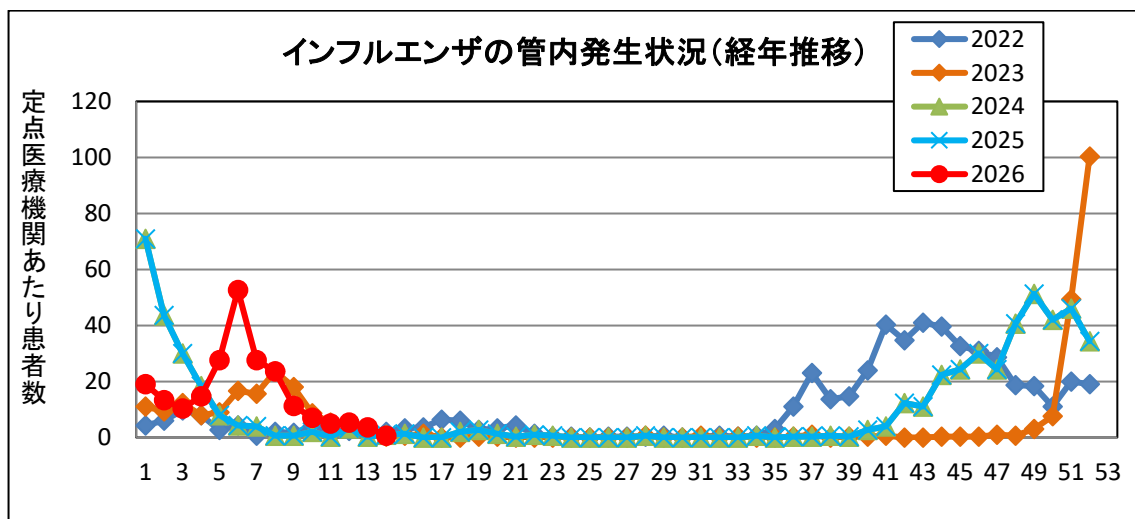
- 1 インフルエンザについて
- 2 管内の感染症発生状況（インフルエンザ以外のもの）

1 インフルエンザについて

管内のインフルエンザの定点あたり患者数は、今週0.67人で、先週（3.67人）から減少し、兵庫県内の定点あたり患者数も今週2.51人で、先週（5.93人）から減少しました。

直近の5週間に県内の定点医療機関から報告された患者6,615人の年齢分布では、5～9歳が35%、0～4歳が21%で、15歳未満が全体の75%を占めています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。



<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[インフルエンザ疾患の発生状況（学級閉鎖・集団発生）](#)

[兵庫県インフルエンザ情報センター](#)

◆国立健康危機管理研究機構ホームページ

[インフルエンザ](#)

2 管内の感染症発生状況（インフルエンザ以外のもの）

(1) 管内の全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症）

第14週は、百日咳の報告が1件ありました。

百日咳は主に患者の咳やくしゃみなどにより、しぶきに含まれる細菌を吸い込むことによって感染（飛沫感染）し、7～10日の潜伏期間を経て風邪症状がみられ、次第に咳の回数が増えて強くなります（約2週間）。その後、短い咳が連続的に起こり、咳の最後に大きく息を吸い込み、痰を出してお

さまるとい症状を繰り返します（約2～3週間）。ワクチン未接種の乳幼児が感染すると、嘔吐や無呼吸を伴い、重篤化しやすいので注意が必要です。また、乳児期にワクチン接種を受けていても、終生免疫は得られないので、成長後に感染することがあります。予防として、咳エチケットなどの一般的な感染対策が有効となります。

<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[百日咳について](#)

◆国立健康危機管理研究機構ホームページ

[百日咳](#)

[百日咳 感染症法に基づく医師届出ガイドライン\(第三版\)](#)

(2) 定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症）

(2026年14週) ※定当：定点あたり患者数

| インフルエンザ | | RSウイルス感染症 | | 咽頭結膜熱 | | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | | 感染性胃腸炎 | | 水痘 | | 手足口病 | | 伝染性紅斑 | | 突発性発しん | | COVID-19 | |
|---------|------|-----------|----|-------|-----|---------------|-----|--------|------|----|----|------|-----|-------|----|--------|----|----------|------|
| 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 |
| 2 | 0.67 | - | - | 3 | 1.5 | 5 | 2.5 | 21 | 10.5 | - | - | 1 | 0.5 | - | - | 2 | 1 | 2 | 0.67 |

| ヘルパンギーナ | | 流行性耳下腺炎 | | 急性出血性結膜炎 | | 流行性角結膜炎 | | 細菌性髄膜炎 | | 無菌性髄膜炎 | | マイコプラズマ肺炎 | | クラミジア肺炎 | | 感染性胃腸炎(ロタウイルス) | | 急性呼吸器感染症 | |
|---------|----|---------|----|----------|-----|---------|-----|--------|----|--------|----|-----------|----|---------|----|----------------|----|----------|-------|
| 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 | 報告 | 定当 |
| - | - | - | - | ... | ... | ... | ... | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 145 | 48.33 |

※2025年4月7日から急性呼吸器感染症が追加になりました。詳しくは、以下のホームページをご覧ください。

◆厚生労働省ホームページ

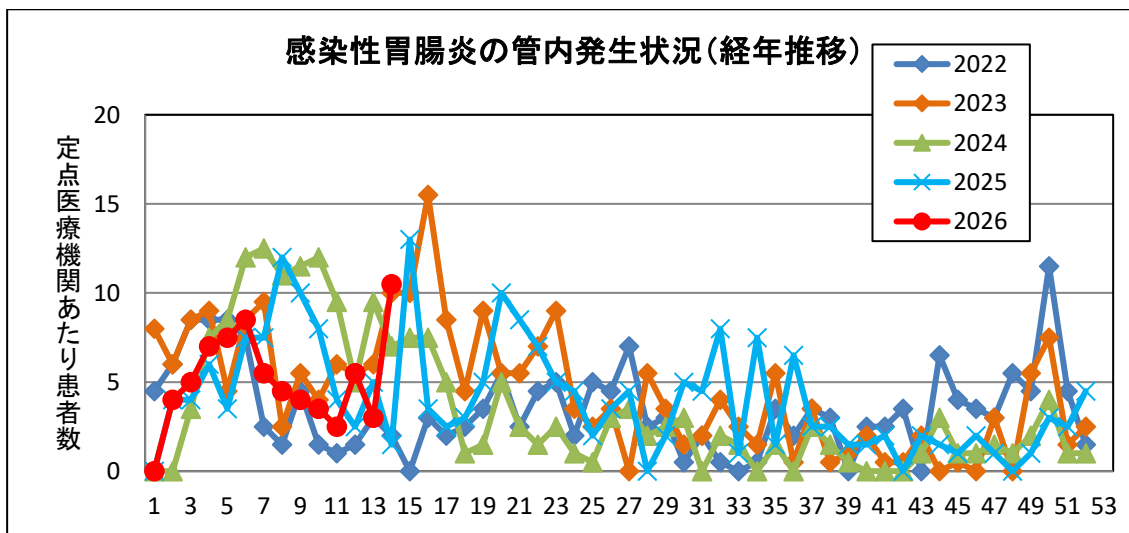
[急性呼吸器感染症\(ARI\)](#)

[令和7年度 今冬の急性呼吸器感染症\(ARI\)総合対策](#)

管内では、感染性胃腸炎の定点あたり患者数が10.50人で、先週(3.00人)から増加し、兵庫県では5.11人で、先週(6.09人)から減少しました。

県内の社会福祉施設等においては、今週2件(先週3件)の集団発生が報告されています。

トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗うようにしてください。また、便や嘔吐物を処理する際は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗ってください。カキなどの二枚貝を調理する際は、中心部まで十分に加熱してください。



<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[感染性胃腸炎について](#)

◆国立健康危機管理研究機構ホームページ

[感染性胃腸炎](#)